

報道関係者各位

2024年4月16日(火)  
株式会社GA technologies

年収1,000万超えプレイヤーが選んだ  
「住みたい街ランキング2024 by Modern Standard」を発表！  
～第1位は「勝どき（中央区）」、第2位は「白金（港区）」、  
新たなランドマークとなるタワーマンションが誕生したエリアが上位にランクイン～

株式会社GA technologies [GAテクノロジーズ]（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員 CEO：樋口 龍、証券コード：3491、以下「当社」）のグループ会社である、株式会社Modern Standard [モダンスタンダード]（本社：東京都港区、代表取締役：樋口 大）は、高級賃貸・売買サービス「Modern Standard（以下、「モダンスタンダード」）」で実際に成約した物件をエリアごとに集計した、**年収1,000万超えプレイヤーが選んだ「住みたい街ランキング2024 by Modern Standard」**を発表しました。

さらにベスト5に入ったエリアごとに、ランキング対象者の平均年収、住みよさスコア、職業割合も調査しています。

URL：<https://www.m-standard.co.jp/ranking/sumitaimachi/>

<サマリー>

- ・ 1年間の成約データをもとにした年収1,000万円超えプレイヤーのリアルな「住みたい街」を調査
- ・ 第1位は「勝どき（中央区）」、第2位は「白金（港区）」、第3位は「三田（港区）」の結果に
- ・ ランキング対象者のエリアごと平均年収は「白金（港区）」の3,711万円が最も高い結果に

◆ 年収1,000万円超えプレイヤーが選んだ住みたい街、第1位は新たなタワーマンションが誕生した「勝どき」



< 年収1,000万超えプレイヤーが選んだ住みたい街ランキング2024 by Modern Standard >

モダンスタンダードで扱う賃貸物件の成約エリアをもとに、年収1,000万超えプレイヤーが実際に選んだ「住みたい街ランキング2024 by Modern Standard」では、昨年の6位から5ランクアップした「勝どき（中央区）」が1位に選ばれました。勝どきは、「パークタワー勝どき」を筆頭にそのエリアを代表するタワーマンションが誕生し、2位以下を圧倒的に引き離しトップの座につきました。また6位には、昨年の18位から大幅にランクアップした「海岸（港区）」が入り、湾岸エリアにおける再開発の盛り上がりが見られます。

続いて2位は「白金（港区）」が選ばれました。白金エリアには「白金ザ・スカイ」など新たなタワーマンションが次々と誕生し、今回初のランクインとなりました。同様の理由で、5位「西新宿（新宿区）」にも「ラ・トゥール新宿ファースト」「シティータワー新宿」といった新たなタワーマンションができたことにより、本ランキングの開始以来初のベスト5にランクインしました。

その他、4位「赤坂（港区）」、8位「六本木（港区）」、10位「神宮前（渋谷区）」は、4年連続で（※1）ベスト10入りしたことから、不動産の人気を得ていることがわかります。

（※1）

- ・年収1,000万円超えプレイヤーが選んだ「住みたい街ランキング2021 by RENOSY」：<https://www.ga-tech.co.jp/news/8825/>
  - ・年収1,000万円超えプレイヤーが選んだ「住みたい街ランキング2022 by RENOSY」：<https://www.ga-tech.co.jp/news/12010/>
  - ・年収1,000万円超えプレイヤーが選んだ「住みたい街ランキング2023 by Modern Standard」：<https://www.ga-tech.co.jp/news/4da2xh6l2d2n13p9/>
- 2021年版および2022年版的ランキングは「RENOSY」の名称で発表しています。

## ◆ ランキング対象者のエリアごと平均年収が最も高いのは「白金（港区）」の3,711万円！

「住みたい街ランキング2024 by Modern Standard」の上位5つのエリアは、ランキング対象者のエリアごと平均年収、職業割合、住みよさスコアを調査しています。

ランキング対象者のエリアごと平均年収を高い順に並べると、1位は「白金（港区）」の3,711万円、2位は「三田（港区）」の3,082万円、3位は「西新宿（新宿区）」の2,423万円、4位は「勝どき（中央区）」の2,220万円、5位は「赤坂（港区）」の1,659万円となりました。

エリアごとの詳細は以下の通りです。

### <1位：勝どき>



勝どきの住みよさスコアは、他のエリアと比較すると少しポイントが低くなっていますが、このエリアのタワーマンションは共用施設が充実していることが特徴です。そのため、大手企業にお勤めの方からインフルエンサーやクリエイターの方にも選ばれています。また2024年3月には、お散歩圏内に「ららテラス HARUMI FLAG」がオープンし、今後はさらに生活利便性も高くなっていくことが予想されます。

## <2位：白金>



白金はランキング対象者のエリアごとの平均年収が、ベスト5の中で最も高く3,711万円となりました。緑豊かな施設や歴史的な建築があり、洗練された雰囲気のある街並みから、医療関連の従事者含め、大手企業にお勤めの方に選ばれています。今後、白金高輪駅と品川駅を接続させる計画があるため、交通利便性の向上も見込めます。

## <3位：三田>



三田は、閑静な住宅街も広がり、高級低層マンションや最高級マンションシリーズが存在するエリアです。エリアごとの平均年収は3,082万円となり白金に続く2位となりました。三田駅に加え、田町駅、麻布十番駅なども利用できる交通利便性の高さや、教育環境が充実していることもあり、ビジネスパーソンからファミリーまで幅広い層に高い支持を得ています。

## <4位：赤坂>



赤坂は、ベスト5の中で住みよさスコアの平均値が4.7と一番高い結果になりました。ビジネス街へのアクセスの良さ、東京ミッドタウンなどのおでかけスポットがあることがスコアに影響していると考えられます。伝統・国際・ビジネスといった様々な顔を持ちあわせ、2024年も新たな商業施設がオープンする予定となっており、多くの人から今後も選ばれるエリアとなることが予想されます。

## &lt;5位：西新宿&gt;



西新宿はビジネスや観光のイメージが強いエリアですが、交通利便性が高いことはもちろん、新宿中央公園などの大きな公園がありスーパーも点在しています。このことから居住にも適しており、生活利便性のスコアが最高値の5.0となっています。また職業割合は、ベスト5の中では最も医療関係の従事者が多い結果となりました。

※本プレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社が商標権を有している場合があります。

※本調査をご紹介や引用いただく際は、出所を明示していただきますようお願いいたします。

記載例：モダンスタンダード調べ「住みたい街ランキング2024 by Modern Standard」

※その他データに関して必要な場合はお問い合わせください。

※本件が当社の業績に与える影響は軽微です。

## ◆ 調査概要

期間：2023年1月1日（日）～2023年12月31日（日）

対象：Modern Standardに掲載された東京23区の賃貸物件

集計方法：Modern Standardに掲載された東京23区の賃貸物件のうち、年収1,000万円以上の物件成約者をエリアごと（※2）に集計（※3）。

住みよさスコア：国土交通省データ、オープンデータを参照。AIによる統計データに基づき当社で算出（※4）。

（※2）「エリア」は、調査対象の物件情報に登録されている住所をもとに、「〇〇区」以下の町名（町区域）を集計しています（編集の都合上、一部の集計方法が異なります）。

（※3）成約数が同数の場合は、成約者の平均年収が高い方をランキング上位としています。

（※4）住みよさスコアのデータは、本ランキングの順位には影響していません。

## ◆ モダンスタンダード会社概要

社名：株式会社Modern Standard

所在地：東京都港区六本木3-2-1 住友不動産六本木グランドタワー 40F

URL：<https://www.m-standard.co.jp/>

代表者：代表取締役 樋口 大

創業：2009年9月

事業内容：不動産賃貸仲介事業/不動産売買仲介事業

**◆ GAテクノロジーズ 概要**

株式会社GA technologies（ジーエーテクノロジーズ）は、「テクノロジー×イノベーションで、人々に感動を生む世界のトップ企業を創る。」を理念に掲げ、不動産をはじめ、さまざまな産業のビジネス変革に取り組むインダストリーテック企業です。2013年の創業から5年後の2018年に東証グロース市場（旧東証マザーズ市場）に上場。上場後に10件以上のM&Aを実施し、2023年度には売上高1,400億円を超える急成長を遂げています。2020年～2022年には、3年連続で「DX銘柄」に選出（グロース市場で唯一）されました。

社名：株式会社GA technologies

代表者：代表取締役社長執行役員 CEO 樋口 龍

URL：<https://www.ga-tech.co.jp/>

本社：東京都港区六本木3-2-1 住友不動産六本木グランドタワー40F

設立：2013年3月

事業内容：

- ・ ネット不動産投資サービスブランド「RENOSY」の開発・運営
- ・ SaaS型のBtoB PropTechプロダクトの開発

主なグループ会社：イタンジ株式会社、株式会社神居秒算、株式会社スピカコンサルティング、RW OpCo, LLCなど計21社